

「永青文庫史資料の可能性」

日時：平成21年5月30日（土）
会場：熊本大学工学部百周年記念館

入場無料

14:00～14:20 学長挨拶・センター長挨拶・来賓祝辞

14:20～15:20 記念講演

加藤榮一（元東京大学史料編纂所教授、新潟産業大学名誉教授、日蘭学会理事）

「細川家と対外貿易」

平戸オランダ商館の商業帳簿などをもとに、大航海時代における細川家や熊本商人の対外貿易の様相を示す。

15:35～16:15 講演Ⅰ

稲葉継陽（熊本大学文学部准教授）

「熊本大学寄託永青文庫資料の構成と歴史的位置」

随一の大家資料群といわれる永青文庫史資料。その全体構成と形成過程、さらに本学附属図書館への寄託までの経緯を紹介し、史資料群の歴史的位置と本センターが取り組むべき事業の方向性を示す。

16:15～16:55 講演Ⅱ

吉村豊雄（熊本大学文学部教授）

「熊本藩の地域行政と日本近代」

「2割」。これは、19世紀段階の生産総額に占める年貢の割合、及び行政職に就く武士の大体の割合である。こうした日本近世の武家支配は、社会に何をもたらしたのか。永青文庫の歴史資料に示される、日本近世＝江戸社会に生まれた日本近代を語る。

17:00～ 閉会の辞（文学部長）

17:30～ レセプション（参加費 5000円）

<お申込み・お問い合わせ先>

熊本大学文学部附属
永青文庫研究センター

TEL：096-342-2304



参加申込ハガキ

熊本大学文学部創立30周年記念事業 ・文学部附属永青文庫研究センター設置記念事業

「永青文庫史資料の可能性」

貴社名・団体名		
連絡先	住所	〒
	TEL	
	FAX	
	E-mail	

参加者氏名	部署名・役職名	レセプション
		参加・不参加

※ご記入頂いた個人情報、当イベントのお申し込み受付及び今後のご案内を行う目的のみに利用します。

※レセプションは実費(5,000円)を申し受けます。